

令和5年度 第1回教育委員会議事録

日 時 令和5年4月21日（金） 11時03分～12時00分

場 所 教育委員会 3階会議室

議 題

報告事項

- (1) 令和5年度尾鷲市奨学金貸与選考委員会の選考結果について

審議事項

- (1) 尾鷲市教育委員会公印規則の一部を改正する規則（案）について
- (2) 尾鷲市立中央公民館公衆無線LAN利用規約の制定について
- (3) 学校運営協議会の委員推薦について
- (4) 令和5年第4回臨時会 尾鷲市一般会計補正予算（第2号）（案）について
- (5) 尾鷲市新型コロナウイルス感染症対策児童・生徒学校給食費給付金交付要綱（案）について

その他

出席者

教育長	田中 利保
委員	森下 龍美
委員	北裏 佳代
委員	大門 利江子
委員	内山 善嗣

出席事務局職員

教育総務課長	柳田 幸嗣
教育総務課調整監	高田 秀哉
生涯学習課長	平山 始
教育総務課総務係長	柳瀬 誠

11時03分 開会

教育長：傍聴希望の方がみえていますので、入室を許可してよろしいでしょうか。ではお願いします。只今から、第1回教育委員会を開催します。前回会議録署名委員はA委員とB委員でした。今回会議録署名委員はB委員とC委員です。よろしくお願いします。学校も4月6日から始業式・入学式ということで、本年度がスタートしました。新生入生は小学校76人、中学校が101人で、177人の入学ということで、新しい学年がスタートし、新たな気持ちでやっていってほしいと思い、校長先生にも伝えております。18日に学力調査がありました。まだまだ報告は来ていませんが、国語は難しかったというような話も聞いています。次回お知らせできればと思います。では、教育長報告をさせていただきます。

【主な教育長報告】

- 3月24日(金)第8回教育長会議
- 3月25日(土)尾鷲幼稚園閉園式
- 3月28日(火)紀北教育事務協議会
- 3月28日(火)尾鷲教育支援センター運営委員会
- 3月29日(水)交通安全啓発物品贈呈式(三重県トラック協会)
- 3月29日(水)ランドセルカバー贈呈式(交通安全協会)
- 3月31日(金)第3回尾鷲市議会臨時会
- 3月31日(金)教職員退職辞令交付式
- 3月31日(金)市職員退職辞令交付式
- 4月3日(月)教職員辞令交付式
- 4月3日(月)市職員辞令交付式
- 4月3日(月)校長会
- 4月10日(月)三重県市町教育長会総会
- 4月11日(火)教頭会
- 4月11日(火)尾鷲高校入学式(定時制)
- 4月12日(水)くろしお学園入学式
- 4月12日(水)奨学金貸与選考委員会
- 4月14日(金)第1回PTA会長・家庭教育部長会議
- 4月16日(日)招魂祭
- 4月21日(金)全員協議会

教育長報告は以上です。教育長報告で何かありましたらお願いします。ないようですので、報告事項についてお願いします。

事務局：資料1をご覧ください。令和5年度尾鷲市奨学金貸与選考委員会の選考結果について、でございます。教育長報告でもありましたとおり、4月12日に開催させていただきました。委員の構成はご覧のとおりで、今回2名欠席となりましたが、会議は成立しているということで選考をさせていただきました。予算額は記載のとおり318万円分で、今回出願があったのが大学・専修学校等が3名、高等学校が1名の計4名で、うち、大学生1名が所得基準超過ということで、最終的な選考対象者が大学・専修学校2名、高等学校1名の計3名となりました。選考の結果、この3名を奨学生として採用させていただきました。予算残額が228万円あるということで、今年も6月から7月あたりで追加募集をさせていただくことで了承をいただきました。奨学金に係る報告は以上です。

教育長：これについてよろしいでしょうか。では、審議事項に入りたいと思います。傍聴者は退席をお願いします。

【報道退席】

教育長：それでは、事項書6、審議事項についての説明をお願いします。

【秘密会】

【全件承認】

教育長：ありがとうございます。その他で何かありますか。

事務局：机に置かせていただきました、三重県市町教育委員会連絡協議会の書面開催について依頼がありまして、教育長分・教育委員分についてご意見等なければ賛成の覧に○を付けて提出をお願いします。

教育長：はい、よろしくをお願いします。ほかにありますか。

事務局：本年度、輪内中学校がふるさとキャリア教育という取組を始めました。学校長から、教育委員さんにも周知してほしいとの依頼がありましたので、簡単に説明させていただきます。ふるさとキャリア教育の目的は、郷土を愛する生徒を育てるということと、将来尾鷲市を直接・間接的に支える人材を育てることを目標にやっていくと。令和9年度に、今の賀田小学校の欠学年が輪内中学校の1年生になるというところで、その前に特色ある学校づくりを進めていきたいということでこれに取り組みということです。内容は、主にワークシ

トップとフィールドワークの2本で進めていくんですが、地域の現状、第一次産業から学ぶというところで、林業・農業・水産業、地域の魅力というところで、移住者や定住者から学ぶ、地域の資源から学ぶ、といったことを考えています。あとは新聞等にも出ています台湾との国際交流、防災、人権などの取組を市の関係課と協力し取り組んでいきたいということです。発表については来年1月号の尾鷲市の広報で行う予定です。また、尾鷲市の共育フェスティバルでも成果を発表したいという考えを持っています。皆さんのところに依頼があるかもしれませんので、その際はお願いします。

C委員：うちの末っ子が賀田小学校4年生で5人なんですね。3年生は欠学年で0人、2年生が4人、この欠学年が中学校になると、3学年合わせて一桁になってしまうんですけど、将来的にそうすると、たとえば少人数で学びたいという尾鷲市内の子どもがいたら、その受入れとかも考えていかないと、3学年で一桁というのが成り立つのかなという気がして。

教育長：今の校長が心配しているのが、2学級になったときに教員数が大きく減って、教科担任がいなくなるおそれがあるようです。

事務局：小さい学校は教科を兼ねているんですが、それが3教科兼ねないといけないような状況になりかねないということです。

教育長：令和9年はもうすぐなんで、その学年に1人でも転入生が来てくれればいいんですが、C委員が言われたように賀田・輪内へということも模索していかないといけない、ということもあります。移住者がきてくれているので、その流れの中でもしかしたら子どもも連れてきてくれるかもしれませんが、退職後に来る人が多いので、そこは市とも連携しながらやっていきます。そこは非常に重要なことと考えています。

D委員：赤羽中学校はどうなっていますか。

事務局：赤羽中学校は欠学年が1あるんですが、特別支援学級があるので、3学年扱いになります。

教育長：皆さんの意見も聞きながら考えていきたいと思います。その他なければ、次回の日程についてお願いします。

事務局：5月19日(金)はどうでしょうか。よろしければ、5月19日(金)の10時からお願いします。

教育長：では、その日程でお願いします。では、これで会議を閉じます。ありがとうございました。

12時00分 閉会